

# つくばには物語がいっぱい!

## 筑波学院大「七不思議ツアー」 コミュニティカレッジ体験受講



講座では9月の「つくこい祭」についても話し合った。「金運、恋運がつく祭りに」と冠木さん。

### 「からくり伊賀七」など 市内7カ所を巡る

古今の物語を掘り起こし、また新たに作って、従来とは異なるつくば像をまちづくりに活かそう。筑波学院大（つくば市吾妻）が開講している「コミュニティカレッジ」物語観光の世界をつくつく筑波の七不思議」が、話題を呼んでいる。旧谷田郡町のからくり伊賀七などを取り上げた第4回目の講座に同行取材した。（赤嶺啓子）

講師は同市在住の脚 ぞれ「徳玄和尚」「ク 谷田部 研究学園大 本家、冠木新市さん レオパトラ小町」など、マイルアップ運動（62）。「七不思議」とトラベルネームで呼 吾妻（ロボットナーア）と銘打ったこの び合いながら、この旅 ス、桜と金田（滝夜 講座では出展者はそれ への期待や夢を披露。 又姫伝説）、北条北

「からくり伊賀七」など  
市内7カ所を巡る

**Remo** 飯塚伊賀七 江戸時代中期の1762年生まれ。谷田部藩の名主で発明家、和時計、脱穀機、測量器なども発明した。建築にもすぐれ、千葉真柏市に残る市施井財天鐘樓堂を設計した。旧谷田郡町の旧居に五角堂が現存している。

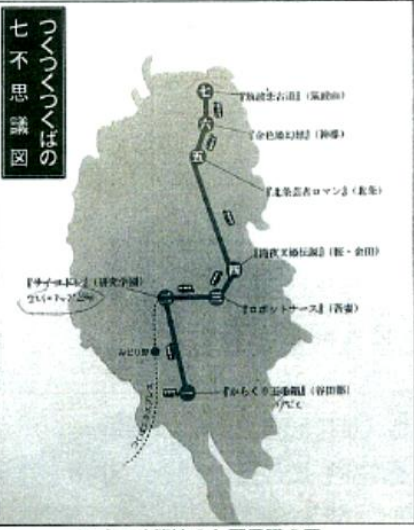
桑名者ロマン、神郡 福かと思つてしよう（金吾姫幻想）、筑波 すでに皆さん恋脈をた山（筑波恋古道）の七 どつてゐるんですよ。カ所を巡る物語観光II 映画にはフクロウや非日常の世界に登場した。『幸せの五田玉』などの伏線らしいものも散りばめられ「大事なのはうそか本当かではなからうかです」とも指摘した。

飯塚伊賀七はモ参照の町つづきの原典でも言える数々の発明の中で有名な酒造り人形について、「いわば未来のロボットナース」と指摘。また30歳代半ばからの9年間に5人の家族を失っていることから「心の傷を癒すために発明に没頭したのでは」と述べた。

一方「今の映像を見て三川堂で水大福を煮べたら、これがあの大きなお餅だ」とも指摘した。

講師からは「谷田部に行きたくなった」「伊賀七の話が観光につながったらしい」との声もあがった。

講座終了後に「つくこい祭」全10回の講座終了後の9月27日には、発明の発明者がつくばに生きたが「つくこい祭」を同大で開催する。冠木さんは2010



つくつく筑波の七不思議の図。  
図中一部訂正の書き込みあり

年暮からラチオくんは不思議サマソングで放送されたドラマ「ロボットナース」の脚本を執筆。野田雨情、谷田部の孝子、北条の孝吉などの織りなす物語を届けている。

講座で上映された映画「つくつく筑波の七不思議」は、筑波学院大コミュニティカレッジ（02-8588-6341）